

(西北地域県民局の巻 その30)

環境公共通信 西北版第30号

畑の中にある列をなしている黒松の木は、畑の開拓と同時に「防風林」として植えられたんだよ。

【小隊長】 すいぶん昔からなんだね。

## ②暗渠排水の巻～砂畑の水はけを良くします～

【小隊長】 **暗渠排水**はなぜ必要なの？砂地だから、水はけは良さそうに見えるけど？

【おへ様】 砂地なんだけど、砂の下に粘土の層があって水はけは良くないんだ。大雨が降ると畑は水びたしになって、ナガイモ、ゴボウなどの根菜類（こんさいるい）の作物が根腐れ（ねぐされ）を起こして売り物にならなくなってしまう。だから暗渠排水管を埋設（まいせつ）して雨水を集めて流せるようにしてるんだ。

【小隊長】 管を埋めて水はけを良くするの？管にどうして水が入るの？

【おへ様】 屏風山で使われている排水管は**不織布**でできていて、水だけが管にしみて入っているようにしている。

【小隊長】 **フショクフ（不織布）**？

【おへ様】 織らないでつくられる布だよ。家庭科の刺しゅうで使うフェルトに似ていて、少し固い感じ。

【小隊長】 管が布でできているなんて意外！

【おへ様】 開拓当時の排水管は有孔管（あけあな）といって孔がたくさんある管にメッシュ（網）を巻いてたけど、何年もたって土や砂が入り込んで詰まって、水を吸えなくなっちゃった。新しい管は**不織布**だから土や砂が入ることがない。水垢（みずあか）はたまるけど水で洗い流すことができるんだ。

【小隊長】 それなら新しい管はずっと使えるね！

【おへ様】 そうだね。「大雨のあとに畑に水がたまっただまになることがなくなって、助かる！」と多くの農家から喜ばれているよ。

【小隊長】 これからも毎年毎年、根腐れがなくて良いナガイモ、ゴボウができるといいな。



暗渠排水管（グレーの部分が不織布）

畑の雨水はフショクフに  
吸い込まれ日本海へ排水！



↓↓防風林↓↓

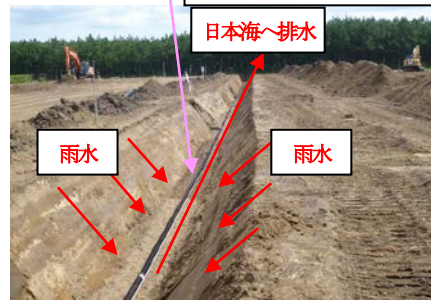
スプリンクラーによる散水

まるで水のプーメン！！

815.3haの砂畑に恵みの水を与えます。



雨水湛水状況



大雨のあと水が引かない砂畑を大手術！

高い地下水位を下げる暗渠排水管の埋設工事の様子

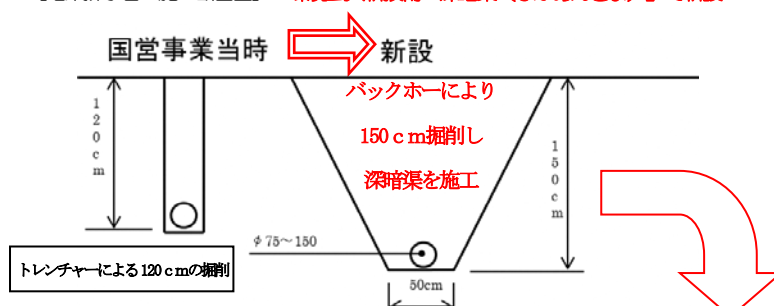
暗渠排水管の埋設深さは1.5m

管径は設計・現場条件によりφ75～150mmを使用



屏風山地区環境公共推進協議会では、毎年、メロンロード  
沿いで花植えを行っています。

【暗渠排水管の施工断面図】⇒環境公共新技術「深暗渠（ふかあんきょ）」で新設



- (1) 根菜類を作付できるよう、深い位置に暗渠排水管を埋設している。
- (2) 新設の暗渠排水管はポリプロピレン製の不織布（フショクフ）のため、フィルター材（モミガラ）での巻立てが不要で、発生土（砂質土）で埋め戻しすることが可能である。

「環境公共」ホームページ： <http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/kankyokoukyou.html>